

市外で活躍する、本市に縁のある「ひと」を紹介

ヒューマンヒストリー ～ルーツ～ Human History ～Roots～

vol.6

プロフィール

昭和24年1月、金生町生まれ。
金生第一小学校、金生中学校、川之江高等学校卒業。
昭和47年京都大学法学部卒業後、京都市役所入庁。教育委員会事務局で人事、計理、学校統合などの仕事を経て市長部の企画部門へ。その後、市長公室長、総合企画局長を経て平成16年から収入役1年、副市長を2期8年。退職後は母の介護の関係もあり仕事に就かない予定であったが、現在、京都市教育委員、京都大学霊長類研究リーディング大学院特任教授、京都産業大学理事などを務めている。昨年からは桂離宮近くの社会福祉法人桂の泉学園の理事長として、障がい者の就労支援にも携わっている。



ほしかわしげかず

元京都市副市長 星川茂一さん

(金生町出身 / 滋賀県大津市在住)

高校時代の思い出

高校生までしか川之江にいなかった。高校時代が一番の思い出です。高校では、伸び伸びといい生活が送れたと思っています。1・2年生のときは写真のように先生と一緒に石鎚山や瓶ヶ森に登山に行くなど、密度の濃い高校生活でした。

3年生の時には、評議員会と生徒会で、川之江高校初めての文化祭を企画しました。12月20日頃だったと思います。2月に大学受験を控えていたのですが、先生方にはかなり心配され、「お前ら、何を考えてるんや」と、だいぶ叱られました。でも非常に盛り上がり、今ではとてもいい思い出です。



高校時代の石鎚山登山
前列左から2人目が星川さん

京都市での挑戦

東京にという話もあったんですが、家の事情もあり、京都大学に入学しました。見学した際、楠の時計台を見て、「あつ、ここで勉強したいな」と思ったのを覚えています。でも、実はあまり勉強は好きではなくて、高校では朝学校に行ってから宿題をして怒られて

いました。大学の4回生の時には、新居浜市の企業に採用が決まっていたが、当時は大学紛争の時代で、大学のあり方とか自分がどう生きるかみたいなことを考える機会があり、自分の仕事があるまま公的なもの、人の役に立つ仕事の方が向いているんじゃないかと思い始めて、1年留年して京都市役所に入庁しました。

私自身の中で自分の原点というのを自覚したのが、学校統合の仕事をした5年間でした。当時京都では、都心部の小規模校が問題になっていました。京都が国が学制発布する前に、自分で小学校を作り直した。番組小学校と言いますが、その伝統を引き継いでいるため、小学校は地域の財産であり、活動の拠点でした。そのため、学校統合はできないと言われていたが、行政への不信も聞かせてもらいながら、地域の方と一緒にまちづくりをするという、結果ではなく過程を大事にするので推進することができました。そういう意味で、信頼が無ければ行政もまちづくりも進まないと思ったのがこの学校統合の仕事だったので、このことが基本線になり仕事をして来られたと思っています。

副市長になる前後は、景観を巡って仏教界とすごい対立をしたり、市民団体ともめごとがあったりと大変でした。今では、京都市の景観政策が良かったと評価されていますが、当時は庁内からも随分反対がありました。しかし、京都が京都であるためのまちづくりをしなければいけないということで、景観政策に力を尽くしました。同時に職員意識改革にも尽力し、市民のみならずからも市政を評価していただき、ありがたい役所人生だったですね。

故郷・四国中央市

今でもとんぼ返りですが、月に1回は帰っています。今までは仕事が忙しく、年に1回帰れるかどうかだった。ただ、周りに迷惑をかけないような草引きなどをしてるので、いつも夜はぐったりです。地元の友達にもゆっくり会いたいですけどね。

自分を育ててくれた土地で、恩師も先輩も友達も本当にいい方ばかりだったので、本当に感謝しています。

仕事を退職し、地元で仕事をしていろいろの方と話をすることで、すこくうらやましいという感じがしています。自分の生まれた所で育って、そこで仕事を自得、自分たちのまちを作る。すこく恵まれたことだと思っています。四国中央市は産業もすっかりしているし、自然もあるし、その良さを認識しながら、今以上に誇りに思えるまちなればうれいすね。迎えてくれる故郷があるというのは、本当にありがたいことだと思っています。



ミスインターナショナルの方々をお迎えする副市長時代の星川さん

広報四国中央 11月号

(平成30年11月1日発行)

編集・発行

四国中央市役所 総務調整課
愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号
0896・28・6000

広報広聴係

Webサイト <https://www.city.shikokuchuoehime.jp/>
携帯サイト <http://www.city.shikokuchuoehime.jp/mobile/>